

労働組合全国同盟
大阪金属労働組合 臨時評議大会

実行方法

- 一 実行委員を地所別に任命し此の決議文を該地方の臨時雇利
候補の、ある工場主に提出し、回答は通用以外とする。
- 二 拒絶の場合日卸労働議部主催の元に共同労働委員会を設置
し平等の条件案を決定し斗争すること
- 三 工場長の適用範囲を解散を二層明確にし階層上を根絶せしむ
る標政府に要求すること。

労働組合合同に関する件

提案

鉄心支部聯合會

本 部

(鉄心支部聯合會提案理由)

紙車会社支部聯合會
鉄錫支部聯合會

主文

労働組合の職線統一を計るものにして先づその第一着手として、組合別盟
と即時合同せんとするものである。

理由

庶産職線が現在の如く四分五裂の状態にあるは、庶産階級解放の上

これを履違たらしめる損失を計つもの存るが故に、此が職線統一は政治的にも経済的にも共に庶産の緊急存亡問題であり、それか又、解放戦の上には最大の有効な事であり、決定的条件であることは、今更云ふまでもない。吾等は先づ政府職線の統一以前に於いて、労働組合の職線の統一をまず第一の必要急務なる事を痛感するものである。

更に最近に於ける組合の情勢は分裂に係る勢力の分散が起りて勢力の萎縮となり、特に近來、各組合の採費事項に対する社会的現象の薄弱となり、その受ける所の損害は單なる机上の理論では計り得ないであろう。吾等は此の四散する職線を統一本人事をまず第一の希望として主張し来たつたのである。

今吾等は組合職線の統一の第一着手として組合同盟との即時合同を主張するのである。この組合同盟との合同を依つて行われる政府合同問題も原因を排除する事が出来ることである。勿論、全的合則、昇化の音がより理想的であり、之れを望むものであるが現在分散せる各組合は是れは介裂せざるを得ぬ。此等の事情を有するものにして如何に理想的な組織がありと雖も現実的に解決し得ない問題である。故に吾等は此の決定の理想に拘りて一歩ずつ前進し、先づ此の理想を現実化すために先づこれを階層的に解決して行かんとするものである。

実行方法